



□■□ 事故防止メルマガ「Think」

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

1. 交通事故の判例ファイル
2. 飲酒運転の裁判事例（24）
3. 今日の朝礼話題から
4. 「安全運転の心構えをチェックしよう」発刊のご案内

// //

☆☆☆.....*11月前半の暦*.....☆☆☆

◆1日（木）～30日（金）

—エコドライブ推進月間

—労働時間適正化キャンペーン期間

—フォークリフト等の特定自主検査強調月間

◆3日（土）

—文化の日

◆6日（火）～7日（水）

—交通安全環境研究所フォーラム2012

◆8日（木）

—第48回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会

◆13日（火）

—製品安全点検日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<http://www.think-sp.com/2012/10/10/kongetsu-untenganri12-11/>

■交通事故の判例ファイル

『事故による低髄液圧症候群の認定』

多発している交差点における車と自転車の出会い頭事故のなかから、低髄液圧症候群に関する民事訴訟例を紹介します。

【続きはこちら↓】

<http://www.think-sp.com/2012/10/11/hanrei-teizuiekiatusyokougun/>

■飲酒運転の裁判事例（24）

実際に起きた飲酒運転事故の裁判例をもとに、どのような刑事罰や民事罰が科せられたのかを紹介します。

—『酒気帯び運転で事故を起こした元警官に懲役6か月の有罪』—

今回は、酒気帯び運転で自損事故を起こし、道路交通法違反（酒気帯び運転）の罪に問われていた鹿児島県警の元警察官（事故当時48歳）に対して、懲役6月、執行猶予3年（求刑・懲役6月）の有罪判決を言い渡した、平成24年9月21日の鹿児島地裁の判決を紹介します。

この事故は、今年6月26日午前1時50分ごろ、レンタルビデオ店へ行くため、鹿児島市の市道を酒に酔った状態で軽乗用車を運転していた被告が、公園のフェンスを突き破る事故を起こし、住民が110番して飲酒運転が発覚したものです。

判決によりますと、被告は勤務が終わった25日夕方から、署内の道場で子どもたちに剣道を指導して、午後6時半ごろから11時ごろまで、市内の居酒屋などで剣道を教えている同僚警察官5人や子どもたちの父母ら計12人で飲食して、ビールジョッキ5杯、焼酎お湯割り5杯を飲みました。

そして、タクシーでいったん帰宅した後、車で約1.6キロ離れたレンタルビデオ店に行った帰りに事故を起こしたものです。

被告からは、酒気帯び運転の基準値の2倍にあたる呼気1リットル中0.3ミリグラムのアルコール分が検出されました。

被告は、学校や企業を対象にした交通安全教育などを担当しており、検察側は論告で「タクシー代を節約したい気持ちから飲酒運転に及んだ。当時、被告は交通安全教育に従事しており、市民の模範となる立場で、社会に与える影響は大きい」と指摘しました。

裁判官は、判決のなかで「交通課に長く勤務し、飲酒運転の危険性や悪質性をよく知りながら安易に犯行に及び、強い非難に値する」とし、さらに「現職警察官の犯行で、飲酒運転を甘く考える風潮を招きかねない」と断罪しました。

一方で、すでに懲戒免職となり、社会的制裁を受けているなどとして、執行猶予3年が付いた懲役6か月の有罪判決を言い渡しました。

● 飲酒運転防止教材のご案内

「まさか自分が飲酒運転をするなんて！」

※仕様 B5判／8ページ／カラー刷／スクラッチクイズ付

※価格 147円（消費税込・送料実費）

故意に飲酒運転をする人は、ほとんどいないでしょうが、前夜に飲んだ酒気残りなど、知らず知らずのうちに陥ってしまうのが飲酒運転の怖さです。

本誌は、あなたが陥りやすい飲酒運転の「落とし穴」を知ることができる、参加型教育教材です。

【詳しくはこちら↓】

<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%A9%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/%E3%81%BE%E3%81%95%E3%81%8B%E8%87%AA%E5%88%86%E3%81%8C%E8%A7%A3%E8%AA%AC/>

■ 今日の朝礼話題から

—— 『睡眠のメカニズムを知ろう』 ——

疲れをとるためには、睡眠は欠かせませんね。

ところで、私たちの睡眠には深い眠りの「ノンレム睡眠」と浅い眠りの「レム睡眠」があることはご存じでしょうか。

【続きを読む↓】

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天満4-5-3日本プロパティビル901
TEL 06-6809-1989 / FAX 06-6809-1984
Eメール mail@think-sp.com
URL <http://www.think-sp.com/>

